※令和４年度以降入学生用

学校番号	2102

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	（学）英語文法作文演習	2	全学年	Vision Quest 総合英語 Vision Quest ワークブック （啓林館）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

学んだ文法を理解して、文章を書きながら、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成します。また、事実や意見などを多様な観点から考察し，論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養います。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	発音に関する語句や英文を聞き，正しい解答を選べる。 パートナーの言ったことを，正しく聞き取れる。	つなぎの言葉の使い方を理解している。 パラグラフの構成を理解している。 文章の要点をつかむことができる。	間違いを恐れず，積極的に表現しようとしている。 積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。	例文を英語らしい発音で発話することができる。 自分のことや与えられた課題について話すことができる。 紹介するトピックを決め，発表できる。	学んだ文法を使って，文章を書くことができる。 自分のことや与えられた課題について書くことができる。 紹介するトピックを決め，原稿を書くことができる。 つなぎの言葉を使って文章を書くことができる。

３ 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基本的な文法事項を学び、語彙量を増やす。 それぞれのページで学んだ文法を理解している。 学習した文法を理解し，知識として定着している。	それぞれのページで学んだ文法を理解して、その文法を使って、自分の意見を英語にする。	学習した文法を理解し，その内容を使って、発表させ理解する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期 前半	L1-L7	聞くこと	a: 習った文法に関心を持ち，聞き，発話しようとしている。	リスニング
		読むこと	c: 間違いを恐れず，積極的に表現しようとしている。	リーディング
		話すこと （やり取り）	a: 学習した文法を理解し，知識として定着している。 b: 自分のことや与えられた課題について話すことができる。 c: 紹介するトピックを決め，発表できる。	スピーチ
		書くこと	a: 習った文保を使って文章を書くことができる。	ライティング
	L8-L14	聞くこと	a: パートナーの言ったことを，正しく聞き取れる。	リスニング
		読むこと	a: 文法の要点をつかむことができる。	リーディング
		話すこと （発表）	c.間違いを恐れず，積極的に表現しようとしている。	スピーチ
		書くこと	a: 学んだ文法を使って，文章を書くことができる。 c: 自分の書いた文を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。	ライティング
	単元テスト			
前期 後半	L15-L20	聞くこと	a: 習った文法に関心を持ち，聞き，発話しようとしている。	リスニング
		読むこと	c: 間違いを恐れず，積極的に表現しようとしている。	リーディング
		話すこと （やり取り）	a: 学習した文法を理解し，知識として定着している。 b: 自分のことや与えられた課題について話すことができる。 c: 紹介するトピックを決め，発表できる。	スピーチ
		書くこと	a: 習った文保を使って文章を書くことができる。	ライティング
	L21-L24	聞くこと	a: パートナーの言ったことを，正しく聞き取れる。	リスニング
		読むこと	a: 文法の要点をつかむことができる。	リーディング
		話すこと （発表）	c.間違いを恐れず，積極的に表現しようとしている。	スピーチ
		書くこと	a: 学んだ文法を使って，文章を書くことができる。 c: 自分の書いた文を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。	ライティング
	単元テスト			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度